

		チェック項目	はい	どちらともいえない	無回答	意見・回答
環境整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			
	②	職員の配置数は適切であるか	9			
業務改善	③	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9			
	④	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			
	⑤	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			
	⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			
	⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			
	⑭	支援について問題があった時には、職員間で打合せをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			
	⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			

	⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			
	⑰	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9			
関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	⑲	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			
	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	2	通所の希望が出た段階で、管理者が各関係各所に調査を行っている。場合によっては、関係各所から問い合わせもある。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8		1	個人情報の取り扱いが厳しいため、相手側の施設などから問い合わせがあった場合に限り、保護者の同意を得て、情報提供を行っている。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		2	普段からモニタリングなどで施設を開放している。研修についても、機会が合えば参加をしている。施設でも支援センターの研修の告知をしているので、興味があればいつでも参加可能。
	㉓	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7		2	その都度、必ず参加をしている。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			
保護者への説明	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8		1	送迎時や面談時に支援についてアドバイスを行っている。困っていることがあれば、その都度聞き、問題解決に努めている。
	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			

責 任 等	⑳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		苦情対応については契約時に説明を行っている。それぞれ、市役所、支援センター、相談窓口の案内を行っている。実際に苦情があった際には、迅速に対応し、職員間で情報共有を行い、改善の徹底に努めている。
	㉒	個人情報に十分注意しているか	9			
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			
	㉔	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9			
	㉕	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			
非 常 時 等 の 対 応	㉖	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			
	㉗	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			
	㉘	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9			
	㉙	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応、情報共有がなされているか	9			
	㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		1	全国で起きているヒヤリハットの事例を新たにまとめ、事例集を作成する予定。 当事業所では、今までにヒヤリハットの報告は受けていない。今後も引き続き、安全な施設運営を目指していく。ヒヤリハットが起きた場合には、専用書類に記入をし、職員間で情報共有を行い、改善の徹底に努めていく。

### ペアレントトレーニング

ペアレントトレーニングとは、保護者の方々が子どもとのより良いかかわり方を学びながら、日常の子育ての困りごとを解消し、子どもの発達促進や行動改善を目的とした保護者向けのプログラムのこと。

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表 回答 14 名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	無回答	ご意見
環境整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか？	12	2		活動の内容にもよると思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか？	14			
適切な支援の提供	③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか？	14			
	④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか？	12	2		
保護者への説明等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか？	13	1		いつも丁寧にしてくれる。
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか？	14			いつもよく話を聞いて下さり、子どもの状況を深く理解して頂いているので、助かっています。
	⑦	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか？	14			面談では勿論のこと、日々日ごろ、助言等、支援して頂いてる。
	⑧	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか？	14	2		そのような状況になったことがないため、「どちらともいえない」です。
	⑨	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか？	13		1	
	⑩	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか？	13	1		フレア日より楽しく拝見しております。活動の様子が保護者側にもよく伝わってきて、嬉しく思います。子どもも好きでよく見えています。
	⑪	個人情報に十分注意しているか？	14			
非常時等の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか？	13	1		かなり詳しく、細かくされる。
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか？	13		1	子供から避難訓練の話をよく聞いている。
満足度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか？	11	3		
	⑮	事業所の支援に満足しているか？	14			満足！！

⑭

- ・楽しみにはしていない、嫌がることもない。行くのが当たり前になっている。
- ・とても楽しみにしています。カレンダーには通所日を書いて自分でチェックしています。
- ・とても楽しみにしているのに、コロナウイルス感染が怖くてあまり通所できていないのが残念。  
大変な中、とてもよくやって頂いていて感謝しています。
- ・どちらかと言うと、家が一番好きなので…。

## 放課後等デイサービス自己評価表 総評

この度は、放課後等デイサービス自己評価表アンケートにご協力頂きまして、誠にありがとうございました。  
たくさんの貴重なご意見を頂きまして、誠に感謝をしております。

自己評価表アンケートについて、いくつかのご意見を頂きましたので、この場を借りて一つ一つ回答をさせていただきます。まず一つ目に、「子どもの活動スペースについて十分に確保されているか？」について、活動の内容にもよるとの意見を頂きました。現状のワレアの広さでは、手狭に感じられることもあるかとは思いますが、今現在の状況と致しましては、一人のお子様活動するスペースとして、国・県指定のもと、規定以上のスペースを確保しているところではございます。限られたスペースの中で、楽しみながら活動が行えるよう、今後も引き続き、怪我や事故がないよう安全に配慮をしながら支援を行っていきたくと考えております。

二つ目に、「子どもや保護者からの苦情について、対応を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか？」についてですが、そのような状況になったことがないので、どちらともいえないとの意見を頂きました。対応と整備に関しましては、契約書類にある重要事項説明書に記載を行っておりますので、今一度ご確認をお願い致します。苦情があった場合についてですが、幸いなことにワレアでは、今現在直接的な苦情については一件も頂いておりませんので、評価については難しいと思っております。苦情が発生した場合には、市役所など関係各所に報告を行い、改善に向け迅速に対応を致しますので、その際にご協力の方をよろしくお願い致します。

最後に、「活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか？」について、どちらともいえないとの意見を頂きました。日々の活動プログラムにつきましては、去年と同様、子ども達の参加が偏らないようスケジュールを組んでおります。また、コロナ禍ではございますが、三密を避けての外出や社会体験が出来るよう支援を継続しております。今後もプログラムが固定化しないよう、新たな活動を定期的に増やしていきたいと考えております。

ワレアでは今後も新たな課題点の改善や、より高みを目指した支援を継続し、安心で安全な施設運営を目指していく方針です。今後とも引き続き、ワレアにご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。